

# <教育と社会>研究 創刊号～第9号 総目録

<教育と社会>研究会創設10年を機会に、これまで蓄積されてきた研究成果を体系化し、研究会のあゆみを確かめる一助となるよう、掲載論文総目録を作成しました。

『<教育と社会>研究』編集委員会

## 創刊第1号（1991）

### 創刊の辞

### 論 文

中内敏夫 日本の商人と商人家族のおこなう教化と教育の歴史（上）

長谷川 裕 「規律・訓練装置」としての学校――現代日本におけるその卓越と危機

久富善之 K.マンハイムにおける「教育」概念くみ換えとlatentなるものの発見

――「学校の制覇」への挑戦

中内敏夫 <綴方教師>師井恒男の誕生と転生

平岡さつき ――到達度評価成立史研究序説（上）

関 啓子 ソヴェト教育学・教育史研究再考

### 研究ノート

内島貞雄 近代日本における発達論検討の視点

――子ども研究の思想と「科学」

朱 浩東 中国における日本教育の研究

### 書評

藤岡貞彦 波多野完治著『生涯教育論』再読

教育社会学共同研究室私史 その1（藤岡貞彦）

## 第2号（1992）

### 論 文

中内敏夫 日本の商人と商人家族のおこなう教化と教育の歴史（中）

安藤聰彦 パトリック・ゲディスの「自然學習」推進活動

平岡さつき <綴方教師>師井恒男の誕生と転生

――到達度評価成立史研究序説（中）

朱 浩東 戦後教育改革期の地域教育研究

――中央教育研究所と「川口プラン」

### 研究ノート

関 啓子 中国教育の素顔に接して――日本・中国・ロシアの比較教育研究のための準備ノート

### 資料紹介

久富善之 キール大学の「マンハイム文書」

### 書評

長谷川 裕 佐々木賢『怠学の研究』新資格社会と若者たち

修士論文・博士課程単位修得論文要旨

## 第3号（1993）

### 論 文

中内敏夫 日本の商人と商人家族のおこなう教化と教育の歴史（下）

平岡さつき <綴方教師>師井恒男の誕生と転生

――到達度評価成立史研究序説（下）

佐藤幸也 宮城における「ふるさと教育」の研究

### 研究ノート

関 啓子 民族の自立と教育――旧ソ連の場合

太田孝子 アーミッシュ共同体の人間形成思想

――「よりよく」の概念を中心に（上）

青木利夫 メキシコ公教育大臣ホセ・バスコンセロスの「混血化の思想」とその苦悩

### 資料紹介

久富善之 イギリスのK.マンハイム（上）

### 書評

小澤浩明 ブルデュー社会学理論の系譜

――『再生産La reproduction』再読

修士論文・博士論文要旨

第4号（1994）

### 特別企画 <教育と社会>研究の新しいデザイン

#### <I> 教育の社会史・教育評価論研究のフロンティア

教育的なものの概念について――中内敏夫先生最終講義

連続講演会 教育の社会史・教育評価論研究のフロンティア

#### <II> 教育の社会史・教育評価論研究のフロンティア

バジル・バーンスティング 教育・再生産とブルデュー：

いくつかの考察

### 論 文

藤岡貞彦 生涯学習の社会史（上）

研究ノート

太田孝子 アーミッシュ共同体の人間形成思想

――「よりよく」の概念を中心に（下）

柿内真紀 ナショナル・カリキュラム（英国）研究

ノート

――Dearing Reportに至る再検討の動向

修士論文・博士課程単位修得論文・博士論文要旨

## 第5号(1995)

### 論文

- 仲嶺政光 共同体的構造における家族と青年のアイデンティティ——比嘉春朝の知識人としての確立と伝統的世界をめぐって
- 柿内真紀 イングランドの学校カリキュラムの課題——ナショナル・カリキュラム再検討及び改訂動向と関わって
- 中田康彦 1980年代アメリカ教師奨励制度改革の理論動向

### 研究ノート

- 鮮于香蘭 日本における生涯学習の源流——土田杏村のプロレットカルト論を素材にして
- 資料紹介 久富善之イギリスのK.マンハイム(下)

## 第6号(1996)

### 特別寄稿

- レン・バートン 教育をめぐる《政治》・市場化とインクルーシブ・エデュケーションを求める声

### 論文

- 柿内真紀 イングランドのナショナル・カリキュラム制定過程における一考察  
——政府の対応を焦点に
- 小川年史 地域教育実践に関する一考察  
——石橋勝治の郷土認識と教育実践
- 山本由美 公選制教育委員会と社会教育  
——千葉県野田町教育委員会の事例から
- 張勇 中国養生理論における健康観  
——個人差についての一考察

## 第7号(1997)

### 特別寄稿

- ジェフ・ウイッティ 教育政策と教育社会学——教育の市場化を越えるアクティブな市民性を求めて

### 論文

- 久富善之 英国におけるカール・マンハイム(上)——社会学的教育理論展開の社会史と個人史
- 前田晶子 パフキンによるルネッサンス期の人間像研究——新しい人間像の引き上げとその時空間認識の形成過程の問題
- ブ・ティ・ミン・ディ 近代化初期における知識人の教育観の日越比較
- マイリーサ農民主体形成の新たな胎動  
——高畠の有機農業実践を通して

### 研究ノート

- 金馬国晴 学びを通じた「自己実現」——自主ゼミでの議論による学生の内面の変化をたどって

### 研究動向

- 木村元 教育目標・評価論研究の検討課題をめぐつて  
北林雅洋 田中耕治著『学力評価論入門』に即して  
平岡さつき 資料紹介

- 小川年史 戦後の「戸塚文庫」について(1)

## 第8号(1998)

### 特別企画 前進する<教育と社会>研究

### 特別寄稿

- 藤岡貞彦 教育的価値の社会的规定性(上)
- 論文
- 高橋幸恵 「デカセギ」の中の子どもたち  
ブ・ティ・ミン・ディ ベトナムにおける社会変動と教育——ドイモイ10年と教育の変化  
吳綠霜 清末中国の子育てに関する研究  
——官紳・富商・農民を対象として  
マイリー・サマーズ 地域づくりからの環境教育への射程  
福島裕敏 1950年代「長欠」論の再構成  
朱浩東 日暮里中学校農業実習に関する一考察  
——「地域と教育」をめぐる農業実習の展開と意義を中心にして  
久富善之 英国におけるカール・マンハイム(下)——社会学的教育理論展開の社会史と個人史  
書評への応答  
田中耕治 抽著『学力評価論入門』の書評を読んで

## 第9号(1999)

### 特別企画 社会・国家・教育改革

### 特別寄稿

- ジェフ・ウイッティ 教育改革と市民的アイデンティティ  
——地球規模の動向・国家レベルの動向  
三上和夫 現代教育における「社会的なもの」  
藤岡貞彦 教育的価値の社会的规定性(中)

### 論文

- 木村元 1930年代教育実践構造の変容に関する研究  
吉村敏之 奈良女子高等師範学校附属小学校における「学習法」実践の展開に注目して  
久富善之 日本の学校の「行き詰まり」と再生  
——「競争の教育」の破局と学校制度の正統性の揺らぎの時代に寄せて  
山崎鎮親 スタイル・スペース・想像的な解決  
——イギリス・サブカルチャー理論史研究  
朱浩東 中国語教育研究における課程編成論の展開と課題——「対外漢語教學」論に関する考察を中心に